

松嶋夜話 卷之下 59

〔原文〕余辭別當下山

〔訓読〕余別當に辭して山を下る

〔原文〕又華表本有一本羅漢松

〔訓読〕又華表の本に一本の羅漢松有り

〔原文〕蟠屈左右

〔訓読〕左右に蟠屈す

〔原文〕年代不可量

〔訓読〕年代量るべからず

〔原文〕乘駕西方下津本

〔訓読〕駕に乗りて西の方津本に下り

〔原文〕放座船二艘

〔訓読〕座船二艘を放ち

〔原文〕歷廿里許著山市

〔訓読〕廿里許を歷て山市に著く

※山市…地名？

〔原文〕從夫登于陸過於大谷

〔訓読〕夫れ從り陸に登りて、大谷を過ぐ

〔原文〕途中波智上村之村甲相遞于埒展待莊屋

〔訓読〕途中、波智上村の村甲、相ひ埒に逆らい、莊屋に展待す

※波智上村…所在不明

〔原文〕時慈福寺全埒亦來而拜謁

〔訓読〕時に慈福寺の全埒來たりて拜謁す

※慈福寺…資福寺のこと？宮城県仙台市青葉区にある臨濟宗妙心寺派の寺院である。仙台の北山

に並ぶ禪寺北山五山の内の一山である。

※全埒…人名？

〔原文〕人事了而登于途

〔訓読〕人事了りて途に登る

〔原文〕透廿里可

〔訓読〕廿里可（ばかり）を透って

〔原文〕至本吉小泉浄福寺

〔訓読〕本吉の小泉の浄福寺に至る

※臨済宗浄福寺：本吉町市街地の南のはずれにある寺

〔原文〕院主并浄勝主出向接入

〔訓読〕院主、并（とも）に浄勝の主、出でて向かいて、接入す

※浄勝寺：宮城県気仙沼市にある臨済宗妙心寺派の寺院